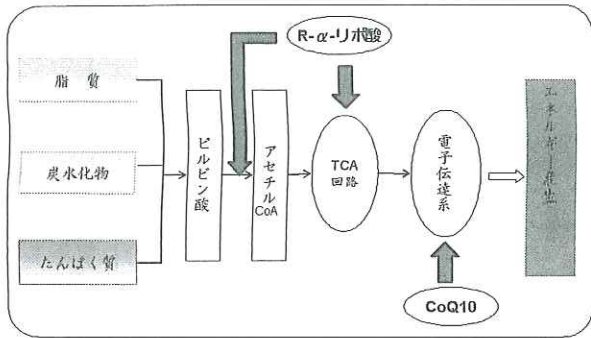


R-αリポ酸とCoQ10による相乗的エネルギー産生促進作用



疲労、持久力の向上につながるだけでなく、脂肪蓄積を抑えることができる(図参照)。その過程でαリポ酸とCoQ10は抗酸化物質として有効な還元型に変わる。どちら

も加齢と共に生体内での産生量は減り、代謝が落ちていくため、食事で摂取し補うことが大切だ。しかしαリポ酸は食後に摂取すると吸収されにくく、CoQ10は食前の摂取だと吸収されにくい特徴があり、同時摂取する上で吸収性に問題があった。そこでシクロケムはこの2成分をそれぞれγCD包接することで食前食後に関わらず吸収効率を高めることに成功。これにより相乗効果も得られるようになった。

米やパンなどの食事で摂取したブドウ糖は生体内でエネルギーへと変換されるが、この過程でR体αリポ酸はピルビン酸デヒドロゲナーゼ複合体の補酵素として働き、糖代謝を促進する。その際、αリポ酸は還元型に変換され、活性酸素を消去して使

R体αリポ酸、CoQ10

抗疲労効果に血糖値改善も

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、☎03-5614-7147)は、抗疲労、持久力向上、筋肉保護などの運動生理学的なメリットに加え、血糖値の改善も期待できる素材としてγシクロデキストリン(γCD)で包接したR体αリポ酸とCoQ10の併用を提案している。もともと生体内に存在するR体αリポ酸とCoQ10は、食事で摂取した糖をエネルギーに変換する上で相乗的に働き、抗

疲労、持久力の向上につながるだけでなく、脂肪蓄積を抑えることができる(図参照)。その過程でαリポ酸とCoQ10は抗酸化物質として有効な還元型に変わる。どちら

も加齢と共に生体内での産生量は減り、代謝が落ちていくため、食事で摂取し補うことが大切だ。

しかしαリポ酸は食後に摂取すると吸収されにくく、CoQ10は食前の摂取だと吸収されにくい特徴があり、同時摂取する上で吸収性に問題があった。そこでシクロケムはこの2成分をそれぞれγCD包接することで食前食後に関わらず吸収効率を高めることに成功。これにより相乗効果も得られるようになった。

用済の酸化型のCoQ10やビタミンC、Eを還元型に再生する能力も有している。